

洗面器(手洗器) 取扱施工説明書

このたびは、洗面器(手洗器)をお買い求めいただき、まことにありがとうございました。

施工・使用前に必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

安全上のご注意

施工・使用される前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



気をつけていただきたい「注意」を示します。



必ず実行していただく「強制」を示します。



してはいけない「禁止」を示します。

施工上のご注意



注意

- 施工前に輸送中の破損がないか確認してください。
- 施工される際、洗面器(手洗器)に大きな荷重(人がのる、ものをのせるなど)を加えたり、強い衝撃(ものを落とす、たたくなど)を与えたりしないでください。破損および故障の恐れがあります。
- 本品と合わせて使用する水栓金具は、必ず止水栓(流量調整のできる器具)を取付けた配管に設置してください。
- 施工後の確認を必ず行ってください。
- 施工完了後、お客様が使用されるまでの間、洗面器(手洗器)の表面にキズや汚れがつかないように、養生シートなどで保護してください。



必ず実行

- 洗面器(手洗器)は平らなカウンターに設置してください。破損および故障の恐れがあります。
- 指定位置には必ずシリコンコーキングなどのシール材(防カビタイプ)を塗布してください。漏水により家財に損害を与える恐れがあります。
- 排水金具の締付ナットは、陶器の破損を防止するため、ゴムパッキンの弾性を失わない程度に締付けてください。

使用上のご注意



禁止

- 洗面器(手洗器)に熱湯や油、シンナーなどの溶剤を流さないでください。破損および故障の恐れがあります。また、漏水により家財に損害を与える恐れがあります。
- 洗面器(手洗器)に大きな荷重(人がのる、ものをのせるなど)を加えたり、強い衝撃(ものを落とす、たたくなど)を与えたりしないでください。破損および故障の恐れがあります。
- 洗面器(手洗器)にひびが入ったり、割れた場合、破損部には素手で触らないでください。破損部でケガをする恐れがあります。
- 洗面器(手洗器)にひびが入った状態で使用しないでください。突然割れてケガをする恐れがあります。

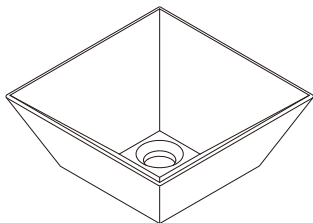


注意

- 汚れを長く放置すると表面に汚れがしみ込むことがあります。水拭きをし、こまめにお手入れをしてください。
- 金属たわしやクレンザー・磨き粉など粒子の粗い洗剤・酸性や塩素系の洗剤・ベンジン・油などは、表面を傷めますので使用しないでください。
- 金属類(ヘアピン、カミソリの刃など)を放置しないでください。サビが付着して取れなくなる場合があります。
- スチームクリーナーは、製品が破損する原因となりますので、使用しないでください。

製品同梱明細

■施工される際に各部材をご確認のうえ、ご使用ください。



洗面器(手洗器)



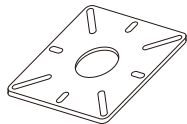
取扱施工説明書



固定ナット



両面テープ
角材×2



固定プレート



延長アダプター

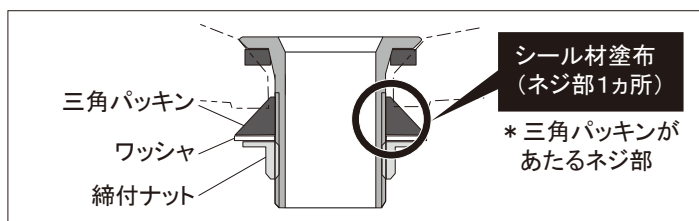


パッキン

取付方法

1. 排水金具(別売)を取付けます。

* 詳細は器具の説明書を参照してください。



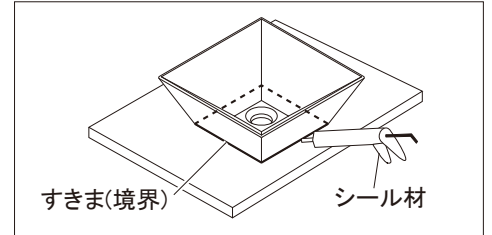
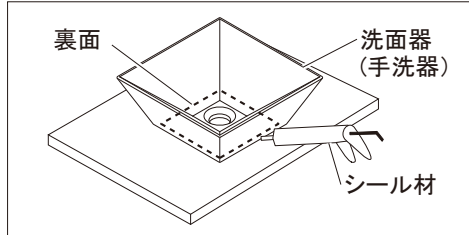
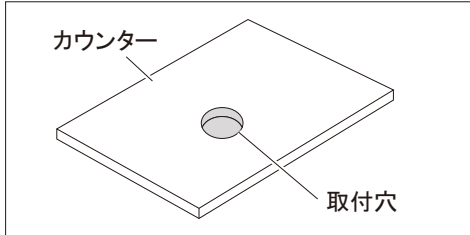
必ず実行

- 排水金具取付けの際は、漏水を防止するため、必ず指定位置にシリコンコーキングなどのシール材を塗布してください。
- 締付ナットは、陶器の破損を防止するため、ゴムパッキンの弾性を失わない程度に締付けてください。

裏面へ続く➡

取付方法(つづき)

2. 洗面器(手洗器)を取付けます。



- ① 洗面器(手洗器)を取付けるカウンターに指定の取付穴を開けます。
* 取付穴は洗面器(手洗器)の仕様図面を参照してください。
- ② 洗面器(手洗器)の裏側(カウンターに接する面)にシール材を塗布し、カウンターに設置します。
- ③ 洗面器(手洗器)とカウンターのすきま(境界)にシール材を充てんし、きれいに仕上げます。

カウンター厚みを確認し、図を参考に洗面器(手洗器)を固定します。
* 取付けるカウンター厚みにより、固定方法が異なりますので注意してください。

カウンター厚み: 10~20ミリ

④ 付属の角材を両面テープで固定プレートの両端に貼付けます。
* 角材は固定プレートの凸部の無い面に貼付けてください。
* カウンター厚みが少ない場合は、別途厚みのある角材などを用意してください。

⑤ 延長アダプターに固定ナットをねじ込み、固定プレートを角材を貼付けている面を上向きにして通します。

⑥ 延長アダプターにパッキンをはめ込んでから、延長アダプターを排水上部に取付けます。

必ず実行 パッキンは必ずはめ込んでください。

カウンター厚み: 20~30ミリ*1 *1 493-082の場合…カウンター厚み: 20~25ミリ

④ 延長アダプターに固定ナットをねじ込み、固定プレートを凸部の無い面を上向きにして通します。

⑦ 固定ナットを手締めで締付けて、洗面器(手洗器)をしっかりと固定します。

* 締付けの際は、洗面器(手洗器)の傾きや中心のずれがないように締付けてください。

3. 水栓金具(別売)・排水トラップ(別売)を取付けます。

* 詳細は器具の説明書を参照してください。

注意 施工後の確認が完了するまでは、水栓金具を吐水させた状態などでその場を離れないでください。漏水により家財に損害を与える恐れがあります。

施工後の確認

* 施工後は、止水栓または元栓を開いて通水し、必ず下記確認をしてください。

- ① 洗面器(手洗器)の取付状態の確認
ガタツキがないか確認をします。
- ② 水栓の吐水量の確認、及び調整
水栓を吐水させ適正な吐水量であるか確認をします。
* 水ハネが激しい場合は、止水栓を絞ってください。
* 吐水量が排水能力を上回る(あふれる)場合は、適正水量になるまで止水栓を絞ってください。
- ③ 漏水、排水の確認
通水・排水経路の接続各部に漏水がないか確認をします。排水がスムーズに行われるか確認をします。
* 詳細は、各器具の説明書を参考にしてください。

注意 メンテナンスなどで、止水栓を閉め、再び開く場合などには、水栓の吐水量の確認、及び調整を必ず行ってください。(施工後の確認 ②)